

## 平成24年度事業報告書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

### 特定非営利活動法人スポーツコミュニティ軽井沢クラブ

主たる事務所の所在地 長野県北佐久郡軽井沢町大字発地1157-6

代表者氏名 理事長 長岡 秀秋

電話番号 0267-44-6680

#### 1 事業の成果

私たちスポーツコミュニティ軽井沢クラブは、軽井沢で欧米のようなクラブ主体のスポーツ活動を普及させ、より多くの地域住民に対してまずは楽しむことを目的としたスポーツ文化を定着させていきたい。そして将来はメンバーが集うクラブハウスを持ちたい。そのための活動はどうしたらいいだろうか、というところから、有志のボランティアによって活動がスタートいたしました。

9期目となる平成24年度は、翌年に開業する新しいカーリング施設での指定管理業務の獲得とその下地作りを目標のひとつとして掲げました。当クラブの呼びかけによって発足した「軽井沢カーリング活性化プロジェクト推進委員会」では、「地域におけるカーリング愛好家の裾野拡大」「競技者のレベルアップのための環境整備」「スポーツツーリズムとしてのカーリングの認知度向上」などを柱に活動を継続しており、今後の新しいカーリング場での施設活性にも寄与できるものと期待しております。

前期より4部門制に移行いたしました。『地域スポーツ事業部』では、指定管理業務とそれに付随する自主事業を担当。当年度は風越公園再開発計画の影響で、軽井沢勤労者体育センターの営業が8月に終了し、同施設の指定管理契約も3年7ヶ月を残して解除されました。それに伴い、体育館で実施していた4つの子ども向けプログラムの継続に苦勞いたしました。町や教育委員会のご協力・ご配慮もあり、無事すべてのプログラムを継続することが出来ました。また今期より、軽井沢アイスパークにおける軽井沢町振興公社との協業体制が名実ともにスタートいたしました。

『アスリート支援事業部』では、直営のフィットネスジム「アイアンスタジオ」の運営とプログラムの企画管理や外部からの請負・派遣指導などを担当しております。先だっておこなわれたカーリングアジアパシフィック選手権や世界選手権においては、当クラブのトレーナーがJOCの公認トレーナーとして中部電力チームに帯同いたしました。

『健康増進事業部』では、木もれ陽の里における運動指導や安全管理をおこなっております。おもに中高齢者の健康増進を図る目的で、町・保健福祉課や軽井沢病院から派遣された理学療法士と連携しながら、日々の業務にあたっております。

スポーツを活用して集客活性をはかる『集客交流事業部』では、先だっただけオープンした新しいカーリング施設のPRを目的とした「軽井沢アイスパークオープニングイベント」（平成25年3月30日より）を始め、長距離サイクリングイベント「グランfond軽井沢」や「軽井沢マラソンフェスティバル」などの受託運営などに携わりました。「軽井沢マラソンフェスティバル」では、従来の「軽井沢リゾートマラソン」に加え、同じ会場から碓氷峠を下って登る「碓氷峠ラン184」を前日に開催。2日間合わせて7,200人が参加。会場である軽井沢プリンスホテルスキー場駐車場には、13,000人もの来場者で賑わいました。

なお、個別の事業につきましては、別紙の平成25年度通常総会議案書をご参照いただきたいと思います。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位: 千円)
地域スポーツ事業	・ 町営スポーツ施設の指定管理 ・ 指定管理業務にかかる自主事業 ・ スポーツ教室基盤強化事業 ・ クラブ・イン・クラブ	(A) 随時 (B) 主に軽井沢勤労者体育センター (C) 3名	(D) 地域住民 (E) 18,000人	14,733千円
アスリート支援事業	・ 直営フィットネススタジオ運営管理 ・ 請負および派遣指導業務	(A) 毎日 (日曜日除く) 10:00~22:00 (B) 主にクラブ直営フィットネススタジオ (C) 3名	(D) 地域住民 (E) 6,400人	8,740千円
健康増進事業	・ 町営健康増進施設での請負業務 - 運動指導 - 安全管理・施設管理 - データベース管理・プログラム開発・評価	(A) 毎日 (月曜日除く) 10:00~21:00 (B) 木もれ陽の里健康増進棟 (C) 4名	(D) 地域住民 (E) 11,700人	12,770千円
集客交流事業	・ グランフロント軽井沢開催 ・ (受) 軽井沢マラソンフェスティバル開催 ・ (受) 高齢者&ユニバーサルスポーツ祭開催 ・ スポーツプログラムの受託 ・ 軽井沢カーリング活性化プロジェクト ・ (受) カーリングナショナルトレセン事務局 ・ (受) 軽井沢ラフソングアウト事務局	(A) 不定期 (B) 軽井沢町内 (C) 4名	(D) 地域住民・観光客 (E) 10,000人	28,583千円

### (2) その他の事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	事業費の金額 (単位: 千円)

#### (備考)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 2 (1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 3 2の(1)については、事業毎に定款の事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数、受益対象者の範囲及び人数並びに支出額をそれぞれ記載する。
- 4 2の(1)のうち「受益対象者の範囲及び人数」の欄には、具体的な受益対象者及び人数を記載する。
- 5 2の(2)については、事業毎に定款の事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数及び支出額をそれぞれ記載する。定款上、「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、当該事業年度に実施しなかった場合も「実施しなかった」旨を記載する。